



# がっこうだより

枚方市長尾西町2丁目45番1号 TEL050-7102-9176  
E-mail nishinagao-e00@city.hirakata.ed.jp  
URL https://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/6-1-0-0-0\_2.html

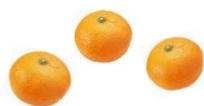
枚方市立西長尾小学校 令和4年10月号

<西長尾小学校のめざす児童像>

1. 心豊かな子ども（自他を大切に  
する、思いやりのある子ども）
2. 深く考える子ども（自ら学び、  
考えて行動できる子ども）
3. 心身ともに健康な子ども

## 物事を成しとげる中で

## 身につけることができる大切な力



子どもフェスティバルが終わり、運動会に向けた取組が本格的になってきました。全校児童にとって最大の行事の一つである運動会は、子どもたちに大変重要な学びをもたらすものです。

当日は、各学年ともに団体演技の発表が用意されています。これは、集団で一つの目標達成に向かって一人ひとりに努力が求められるものです。

子どもたち一人ひとりが、粘り強くがんばることができるよう、認めあい、励まし支え合うことができるよう、教職員一同、尽力する決心でいます。

一人ひとりの決意とがんばりが、その成し遂げたものの価値を高めます。その結果として、子どもたちはそれぞれ成長し、自信をつけていきます。

児童のみなさん、一緒にがんばりましょう。

## —— 保護者の皆様へ ——

運動会に向けた取組は、「忍耐力（自分の欲求や衝動を我慢できる力）」と「自己抑制（自分の感情や行動をコントロールする力）」、「目標への情熱」といった一人ひとりの「目標を達成する力」を育むものです。

また、運動会の取組では、学級内で同じ目的に向かって子ども同士が関わり続ける機会が多くなります。これは「社交性（他者と友好関係を結ぶことができる力）」、

「敬意（他者を敬うことのできる力）」、「思いやり（他者を共感的に深く考えることができる力）」という「他者と協働するための力」を、それぞれの児童が向上させること

のできる機会となっています。

そんな日々を重ねる中で、人間として自分がよりよく育っていかうとする、「自信」や「楽観性」、「自己肯定感」といった「自分を高める力」を育てることができます。

ここで示した「目標を達成する力」「他者と協働するための力」「自分を高める力」は、「非認知能力」と呼ばれています。新学習指導要領で、多様な価値観が影響しあい、見通しがつきにくい現代社会にあって、より良い生き方をめざすために必要な力（「学びに向かう力、人間性等」）であるとされているものです。

「非認知能力」と呼ばれるこれらの「力」は、その名の通り、学力テスト等で測ることは困難です。これまでの教育活動で、大切に思いつつも組織的に焦点化できずにとった視点です。これからは、これまでの教育活動に加え、「非認知能力」を伸ばすことも意識して、教育活動に取り組まなければならないと考えます。

この「力」は、アメリカや日本を含めた35か国で結成されている国際機関OECD（経済協力開発機構）で2015年に提唱された「社会情動的スキル（Social and Emotional Skills）」にあたります。OECDは、このスキルが高まることによって、知識を高めたり、応用し表現したりする力も高まっていくと提起しています。

本校では、学校教育において重視すべき生きる力の三要素（「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性等」）を総合的に育むために、これまでの取組に加え、各教職員が特に「非認知能力の育成」のための視点を磨き、すべての教育活動にその視点を活かしていくことで、子どもたち自身が、つけるべき力を意識できるようにしていきたいと考えています。

「非認知能力」は、教員や身近な大人から、日常的な励ましや肯定的評価、褒められる機会などを通じて、あるべきより良い行動が価値づけられ、子どもたちの意識に、より良い価値観として根付いていきます。組織的に、このような取組が実践できるよう、教職員一同、その日々の積み重ねのための見立てる力を養っていきたくと考えています。

ご家庭でも、上記の観点で子どもたちの努力を認め、励ます機会を意識的につけていただければありがたく存じます。

## 「なぜだろう？」という 動機づけの大切さ

— 自分で考えるから理科は面白い —

先日、本校の学校運営協議会委員の  
児島昌雄先生（高野山大学 特任教授〔理科教育〕）  
に、5年生で理科の出前授業をしていただきました。

磁石の不思議についてさまざまに考え体験しました。  
水槽の底に敷くためのたくさんの石の中から磁石に  
くっつく石を探したり、軸が磁石になっているこまを使って  
金属製の蛇を動かしたり、並べたパチンコ玉に磁石を  
つけておき、それに別のパチンコ玉を転がしてぶつけれ  
ると、磁石をつけた場所によって、パチンコ玉の反応が  
違う実験などをしました。



あえて答えを提示しない、不思議を実際に  
体験して、それに対して「なぜだろう」という  
疑問符を残す授業でした。

子どもたちの振り返りの感想にも、「学校で  
習うことは、ほんのわずかで、知らないことの方  
が多いということがわかった」、「いろいろな疑  
問や不思議が出てきて、自分も実際に実験  
したいなあと思いました」など、考える体験が、  
たくさんできた時間でした。



☆ 西長尾小学校ブログでも、10月の予定が確認できます。



QRコードはこちらです。⇒

## ☆ 西長尾小学校ブログより 9月のようす

日々の学校の様子は「枚方市立西長尾小学校ブログ」をごらんください。

右のQRコードでアクセスできます。⇒



### 9月1日 1年生

詩をグループで声に出して読みます。  
リズムに乗って身体を動かしたり、様子を演じ  
たりしながら  
発表していました。  
読んだ後は聴いて  
いた人が良かったところ  
を自分の言葉で伝えます。  
褒めてもらった子ども  
たちは伝わった喜びを共有します。



### 9月12日 4年生

図工  
へちまとひょうたんを  
画用紙に鉛筆で下書き  
したものへ水彩画で描  
いていきます。絵の具  
をほんの少しずつ使っ  
て、色を表現します。  
何色と何色を混ぜたら  
いいのかな？ いろい  
ろと試してみます。



### 9月6日 2年生 国語

めあては「話をつなげるた  
めに大切なことを考えよう」  
です。例文で工夫していると  
ころを探しました。  
1) 「しつもんをする」  
2) 「同じことや にている  
ことをつたえる」  
3) 「あいづちをうつ」  
4) 「少しくわしく答える」  
最後に隣の人とお話しのキャッチボールをしました。



### 9月28日 5年生

子どもフェスティバル  
校内のいろいろなところに出題  
ポイントを作り、ポイントにいる  
5年生たちが、クイズを出し、参  
加者はそれを解きながらポイント  
をクリアしていきます。  
低学年向けのものから高学年向  
けの難しい問題もあり、みんなが  
満足できるように検討して準備  
し、当日を迎えました。



### 9月16日 6年生

卒業アルバム用の写真撮影  
学級写真や教室でのスナップ、  
グループでの写真などを撮影し  
ていました。



### 9月21日 3年生

道徳 『一本のアイス』  
が教材です。  
正直に言えた時のほっとし  
た気持ちについて、考えま  
す。

